

総合能力入試 [高大接続型] のねらい

日本語日本文学科に関心があり学ぶ意欲がある者、勉学だけでなく、高校時代に部活動・ボランティア活動・生徒会活動・資格取得などさまざまな活動の中で、自らが選択し自らが立てた目標の実現に向け、精一杯の努力をしてきた者を対象とした入試です。日本語日本文学科では、そうした経験を自らの糧として、短大生活においても自ら考え、判断し、行動することで、主体的に学ぶ姿勢を、この入試の受験生に求めています。これから成長していく、入学後の自分をイメージしながら、「模擬授業の感想・意見」や面接に向かってください。

アドミッション・ポリシー (入学者受け入れ方針)

本学の3つの教育理念と本学科の教育理念である「自主独行」の精神を踏まえ、次のような人材を求めます。

- ◆日本の文化や言葉を主体的に学習し、深く理解しようとする意欲を持っている者
- ◆未来を見据え、言葉が単なる道具でなく、生き方そのものであると考える者
- ◆他者との対話を重んじ、地域社会に貢献する意欲を持っている者

総合能力入試 [奨学生型] へのチャレンジができます!

総合能力入試 [高大接続型] (以下 [高大接続型]) は専願入試ですが、合格者は以下の 1 ~ 3 の条件のもとで合格の権利を有したまま、総合能力入試 [奨学生型] (以下 [奨学生型]) に限り出願することができます。

- 1 入学手続き (納付金含む) を [高大接続型] の手続期間内に完了していること
- 2 入学手続きを完了した学科 (課程、専攻) にて [奨学生型] を出願すること
- 3 [奨学生型] の出願は、出願期間内にあらためて出願すること (ネット出願)

※振替等については、合格通知時に同封する資料を必ず確認してください。
 ※総合能力入試 [奨学生型] の出願資格等の詳細は、「2027年度入学試験要項」を必ず確認してください。
 ※総合能力入試 [高大接続型] の入学手続き (誓約書等の書類提出、納付金の一括納入) が完了していない学科 (課程、専攻) での出願は、受け付けできません。

総合能力入試 [奨学生型] 試験日	出願期間
2026年 12/5 ±	2026年 11/9 月 11/21 ±

詳細は「総合能力入学試験要項」を確認してください。

常葉大学 静岡草薙キャンパス

〒422-8581 静岡県静岡市駿河区弥生町 6-1
 (お問合わせ) 入学センター
 TEL 054-263-1126
 E-mail nyushi@tokoha-u.ac.jp

公式サイト <https://www.tokoha-u.ac.jp>

受験生サイト トコナビ <https://info.tokoha-u.ac.jp>

公式サイトは
コチラから ▶



「トコナビ」は
コチラから ▶



高大接続活動 オープンキャンパスの模擬授業の受講

2026年 **7/11** ±

開催時間 14:30~

会場 常葉大学短期大学部 静岡草薙キャンパス

集合時間 (オープンキャンパス受付開始時間)

12:30 ~ (13:00 ~ 学科説明を行います ※自由参加)

2026年 **8/16** 日

開催時間 14:30~



常葉大学
短期大学部

2027

高大接続活動に1回以上参加

2027年度 総合能力入試 [高大接続型] スケジュール

※不測の事態が発生し特別措置を講ずる場合は、詳細を「トコナビ」の (INFORMATION) に掲載しますので確認してください。

STEP 1 高大接続活動(7月・8月オープンキャンパス模擬授業) Web申込開始

高大接続活動(オープンキャンパス模擬授業)申込フォーム <https://info.tokoha-u.ac.jp/event/oc2026/>

第1回 2026年 **6/11** 木 ~ 要申込

第2回 2026年 **7/16** 木 ~ 高大接続活動(オープンキャンパス模擬授業)の申込はコチラから▶



STEP 2 自由参加 オープンキャンパス 日本語日本文学科の授業紹介

入試の説明や学科説明及び高大接続活動の説明などを行います。

オープンキャンパス 高大接続活動(模擬授業) (会場) 静岡草薙キャンパス オープンキャンパス内で実施します。

※この模擬授業は、高大接続活動の対象となるため、総合能力入試 [高大接続型] 受験希望者は、受講が必須です。

高大接続活動参加証明書の発行

高大接続活動終了後、「高大接続活動参加証明書」を配布します。

第1回 2026年 **7/11** 土

第2回 2026年 **8/16** 日

7月と8月で内容は異なります。どちらか一回を受けるだけでも、二回両方を受けても構いません。授業終了後、高大接続活動参加証明書をお渡しします。

STEP 4 「模擬授業の感想・意見」を書く

指定された用紙に模擬授業の感想、意見を書き、出願書類に同封して提出してください。

STEP 5 出願

必要書類を揃えて出願してください。詳細は「トコナビ」にて総合能力入試試験要項を確認してください。

2026年 **9/1** 火 ~ **9/10** 木 消印有効

STEP 6 入学試験(面接)

入学後の自分をイメージするつもりで、質問に応じてください。また、学科への関心や勉強意欲の確認もします。

2026年 **9/26** 土

STEP 7 合格発表

2026年 **10/23** 金

入学手続き期間 2026年 **10/23** 金 ~ **11/13** 金

STEP 8 入学前準備教育

課題をメールで提出してもらいます。

高大接続活動(オープンキャンパス模擬授業)について

高大接続活動(オープンキャンパス模擬授業) **7/11** 土 **8/16** 日 **オープンキャンパスと同日開催**

当日スケジュール

受付	学科紹介	高大接続活動
オープンキャンパス受付 12:00~	13:00~ (自由参加)	14:30~
学科紹介から参加の場合 12:30~		
高大接続活動から参加の場合 14:00~		

※スケジュールは都合により変更になる場合があります。

高大接続活動(体験授業)の内容

7/11 土 **宮沢賢治とコミュニケーション**

宮沢賢治の作品では、人間だけでなく、動物や植物、さらには石や電柱といったものまでが言葉を話し、人間のように振る舞います。子ども向けの物語ではよくある設定に見えますが、賢治はなぜ、「話すモノたち」を描き続けたのでしょうか。彼は、人間ではない存在の声を、一体どのように受け止めていたのでしょうか。本講義では「宮沢賢治とコミュニケーション」という視点から、この問題について考えます。私たちが日常的に行っている「人間同士の会話」と、賢治が描いた「それ以外の存在との対話」との間には、どのような共通点や相違点があるのかを探っていきます。

8/16 日 **源氏物語を浅く掘る**

古典を読み解く作業は、考古学者が丁寧に手作業で遺跡を掘り起こしていく作業に似ています。多くの人々に読み継がれてきた作品であるからこそ、その読解の堆積を慎重に受け止め直すことが、その本質に迫るために必要な手続きであると考えます。本講義では、『源氏物語』がどのような作品として享受されてきたのか、その痕跡を本文の中に確認することを通して、この物語が決して自明の名作なのではなく、長い時間をかけて読者によって育てられてきた古典であることに、光を当てたいと考えています。

総合能力入試のための高大接続活動(オープンキャンパス模擬授業) Q&A

Q 高大接続活動(オープンキャンパス模擬授業)に参加すれば学科のことが分かりますか?

A 大学では、教員の専門性によって授業内容が大きく異なります。高大接続活動の対象となっている模擬授業だけでなく、オープンキャンパスで実施される「日本語日本文学科の学科説明・授業紹介」にも参加して、学科で受講できる科目の幅広さや2年間のカリキュラム、取得できる資格などについても知っておくことをお勧めします。

Q 高大接続活動(オープンキャンパス模擬授業)の内容は二回とも同じものですか。

A 7月のテーマは「宮沢賢治とコミュニケーション」、8月のテーマは「源氏物語を浅く掘る」で、それぞれ違う内容になります。合否判定は、その違いが影響しないように配慮して行いますので、どちらを受講するかで悩む必要はありません。後日に提出してもらう「模擬授業の感想・意見」は、自分が受講した授業について書くことになるので、二回とも受講しておいて、後で自分が書きやすい方を選ぶようにしても良いでしょう。なお、その場合、二回目の受講の時も出欠確認を受けるようにしてください。

Q 高大接続活動(オープンキャンパス模擬授業)が終了した後はどうなりますか。

A 高大接続活動(オープンキャンパス模擬授業)終了後は、出欠確認をした上で高大接続活動参加証明書(出願の際に必要なになります)をお渡ししますので、会場を移動する前に必ず受け取ってください。

Q 「模擬授業の感想・意見」はどのようなものですか。

A 学科の学びへの関心と意欲を確認するため、高大接続活動(オープンキャンパス模擬授業)を受けて理解したこと、考えたこと、感じたこと等を書いてもらうものです。指定された用紙に収まるように、記述してください。特に字数制限はありませんが、記入枠の三分の二以上は、書きましょう。出願時に書類と一緒に郵送してください。